



不動産情報サービス「IESHIL(イエシル)(β版)」 駅ごとに住環境を把握できる新コンテンツを追加 —マンションの適正な市場価値および駅周辺情報が見える化—

株式会社リブセンス(本社:東京都品川区、代表取締役社長:村上太一、東証一部:6054)は、本日、不動産流通市場の可視化・活性化を実現する不動産情報サービス「IESHIL(イエシル)」(β版)(URL <https://www.ieshil.com/>)に新コンテンツを追加し、新たに駅ごとのマンションの資産価値や詳細な周辺情報等を確認できるようになりましたので、お知らせいたします。

Point

- エリアごとに、築年数経過によるマンションの資産価値の値下がり率や今後の価格推移予測、間取り別・築年数別のマンション数の割合を比較できるようになりました。
- お探しの駅から近い駅の価格相場をグラフ化することにより、視認性が向上しました。
- 新たに、交通アクセスや医療機関等の公共機関情報、出産・育児制度など、生活に密着した周辺環境情報を提供開始しました。

<「IESHIL(イエシル)」(β版)のサイトトップイメージ>



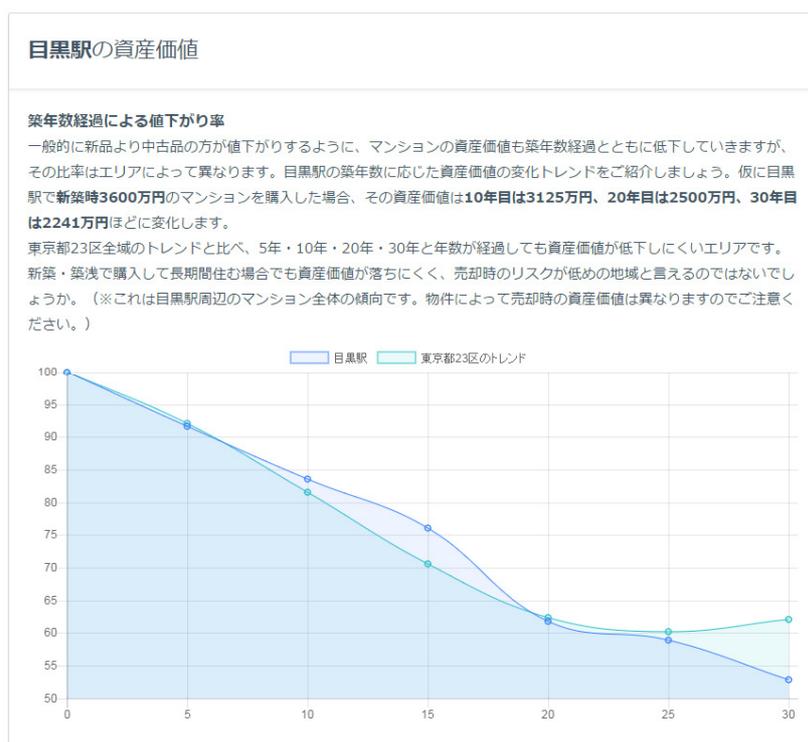
(<https://www.ieshil.com/>)

IESHILでは、約7,800万件にのぼる売買・賃貸履歴などのビッグデータを活用した独自のリアルタイム査定(特許出願中)システムにより、首都圏の主要マンション物件約27万棟を対象に市場価格や価格推移、推定賃料^{※1}を公開しています。これに加え、物件の売却・購入を検討するユーザーにとって重要なマンション周辺および駅情報を詳細に公開すべく、自治体や官公庁のオープンデータおよび独自調査に基づく結果のデータマイニングにより適正な情報を生成することで、これまで公共機関等のウェブサイトで個々に調べなければならなかった情報が、IESHILのウェブサイトで見覧可能となりました。

IESHILでは、引き続き、ユーザーが必要とする情報の研究・収集および人工知能等のデータ解析の技法を活用した適正情報の公開に注力し、ユーザーの利便性向上を目指します。また、不動産売買の可視化実現を目指し、不動産市場の活性化に貢献してまいります。

リブセンスから生まれる、新しい不動産の「あたりまえ」に、ご期待ください。

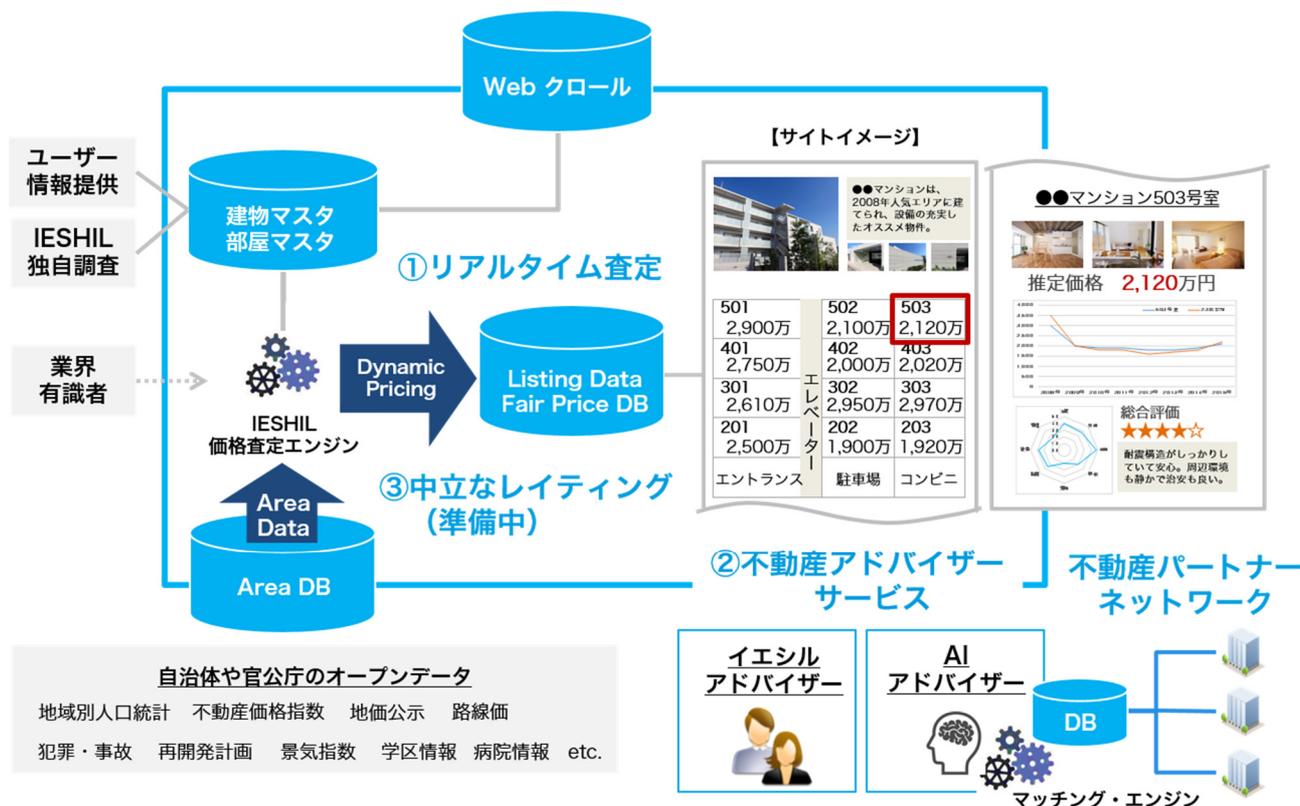
<IESHIL(イエシル)(β版)の新コンテンツイメージ>



※1: 推定賃料は、弊社がIESHILの価格算定システムにより算出した金額です。

<ご参考>

不動産情報サービス「IESHIL (イエシル)」(β版)の仕組み



- ① リアルタイム査定 : 賃貸情報、売買履歴などのビッグデータをもとに現在の価値を査定しています。
- ② 不動産アドバイザーサービス: 不動産店舗に行く前の不安を専任アドバイザーが無料サポートするサービスです。
- ③ 中立なレーティングサービス: 資産価値はもちろん、利便性や治安・地盤情報などの8項目を軸に、物件を多角的・客観的に評価しています。

株式会社リブセンスについて (URL: <http://www.livesense.co.jp/>)

- ・所在地 東京都品川区上大崎2丁目25番2号 新目黒東急ビル5F
- ・設立 2006年2月8日
- ・資本金 232百万円(2016年6月30日現在)
- ・代表者 代表取締役社長 村上 太一
- ・従業員数 正社員 236名、アルバイト・派遣社員 181名(2016年6月30日現在、リブセンス単体)
- ・事業内容 インターネットメディア運営事業

株式会社リブセンスは、「あたりまえを、発明しよう。」をコーポレートビジョンに掲げ、アルバイト求人メディアとして業界初の成功報酬型を導入した「ジョブセンス」を始め、多様なサービスを展開。新しい「あたりまえ」の発明を通じて、より多くのお客様に、そして広く社会に必要とされる企業を目指しています。

本件に関するお問い合わせ先
 株式会社リブセンス 広報担当
 E-mail: live-pr@livesense.co.jp / TEL: 03-6275-3330 / FAX: 03-3490-1851